ノ情況ヲ綜合スルニ此儘事件ノ放任ヲ許サザルノ情勢ニ立至レリ

惟フニ今回ノ争議ハ電氣局ハ市電ノ現状ニ鑑ミ已ムヲ得ザルノ整理案ナリトシ従業員ハ生活ヲ脅威スル社會問題ナリト主張シ其ノ影響スル所ノ極メテ重大ナルモノアルヲ以テ之ガ解決ハ公ノ機関ニ依リ公明正大適正ニシテ圓満ナル解決ヲ為スヲ最モ妥當ナリト信シ昨日労働争議調停法ニ依ル調停委員會開設ノ申請ヲ勧告シタルガ双方之ニ應ゼザルヲ以テ茲ニ法第一條第一項ニ依リ調停委員會ノ開設ヲ命令シタリ

以上

別記(一)

# スト情報

第十九号　十四日午後七時

争議本部書記局

ゼネスト十日一歩も引くことなく争議として益々強力に斗争の陣を進めつゝある我等の前に市当局の敗亡は愈々決定的となり山下局長の如きは既に自亡自棄に陥りつゝある、本日の市会正副議長の会見申込みの如き正副議長の辞意によるものとすれば余りにも自己の立場を知らざるの甚だしきものである、整理案其のものは市会は殆んど全部の支持する所であり、市会其のものが理事者をして斯かる暴案を発表せしめたところとも出来るり、其の代表である正副議長が争議として何れの意味であり敵であるかは余りにも明瞭ではないか、ちるは市理事者と協力し敗亡の危急を救はんとするものではないか！しかしながら斯かる策謀は何れにせよ当局の敗北を物語るもの以外の何物でもない、又我等の複雑なるストに対して警視庁は愈々調停に乗り出し先づ任意調停委員会の設置を要請し入れられざるに於ては強制調停を発動せんとするもの、如くである、然し我々は数度に渉つて声明し或は指令した如く暴案撤回せざる限りストは継続するもとに何等変りはない、暴案とそれに附随した問題の撤回によつて初めて就業するであろう、だが我々は敵の企をつき更に輿論の反撃を放つことは我等の斗争の陣代と共に敵を打倒するため必要である、

▲首脳部を信頼し大胆なる戦術によつて敵を打倒せしめよ！！

▲二度五百万市民に訴ふビラ三十万枚印刷し全支部で既に撒布しているが団員を動員し戸別的に撒き込め！！一枚も無駄にするな！！

▲市電全職員に対してストキャップ中止の文書を求めるビラが本日出来上るので即全支部に送付する